



ヴェーダ

V E D A (ヴェーダとは
サンスクリット語で
“癒し”を意味します。)

地域の皆さん向けの広報誌

基本理念

わたしたちは地域の中核病院として皆さんの健康を守るために、質の高い医療を提供し共に歩みます。

基本方針

- 患者さんの人権と権利の尊重
- がん医療、救急医療、生活習慣病を中心とした医療の推進
- 地域の医療保健機関、介護福祉施設との連携強化並びに、地域完結型医療の確立
- 職員の働きやすい職場づくり

第7回 医科歯科合同勉強会開催される



講師の上田幹夫先生

2月25日木曜日、17時30分より小松市民病院南館にて地域で開業しておられる医師、歯科医師の方々や当院の医師、歯科医師、看護師、衛生士、放射線技師、検査技師などががん治療に携わるコメディカルを対象に年に1回おこなう「口腔がんの勉強会（医療関係者公開講座）」に約50名の有志の方の参加がありました。

高齢者医療のなかで、増加する「がん治療」は様々な病気の種類や治療法が選択できる時代になっています。

第1回～第6回まで当会の講師は、歯科医師は全国で「手術治療」に卓越した口腔外科教授の方々、医師ではがん患者経験者の心臓血管外科名誉教授や「放射線治療」のサイバーナイフセンター長など各分野の専門医に講演いただきました。

今回は「血液がん」という「抗がん剤治療（化学療法）」分野において、恵寿金沢病院（元NTT西日本病院）院長で「エイズ（AIDS）」「血液がん」などの「免疫感染症内科」で36年間に渡りご活躍の上田幹夫先生に「血液がん診療の最近の話題」についてご講演いただきました。

- 1、新しい治療薬としての「分子標的薬」を用いて「エイズ」や「血液がん」の治療をおこなったお話
- 2、がん（白血病）幹細胞、クローン性増殖、多様性の存在など「血液がん」の特徴的なお話
- 3、「血液がん」診断に必要な貧血、血小板減少、白血球の増加などの検査データのお話

3つの項目に分けて、これまでおこなった治療経験をふまえた「エイズ」や「血液がん」の病気の多様性の共通点から今後の血液疾患における「分子標的薬」の役割や使用方法など、興味深いお話をわかりやすくご講演いただきました。講演後も時間が差し迫るなか、白熱した質疑応答がなされたことから「がん治療の一分野である抗がん剤治療」に参加者の興味が集約された会となりました。

（記 歯科口腔外科 田中真也）

H.28
3/5 sat.

糖尿病予防フェアを開催しました

小松市が目指す予防先進都市を実現するため、小松市民病院では予防対策に取り組んでいます。糖尿病について知り、発症予防や重症化予防につなげるため、平成28年3月5日土曜日の午後に当院南館にて、糖尿病予防フェアを開催しました。

血糖値やヘモグロビンA1c、骨密度、血圧の無料測定やカロリー当てクイズ、医師・薬剤師・管理栄養士による相談コーナーなどを実施しました。

当日は天候も良く、約150人の方々が参加され、会場は超満員の大盛況となりました。

普段の健診ではなかなかできないヘモグロビンA1cの測定や骨密度の測定を希望される方が多く、順番待ちの長い列ができていました。

医師・薬剤師・管理栄養士による相談コーナーも、日頃から気になっていたことやお薬のこと、食事のことなどが気軽に相談できると好評でした。



若い世代の方々の参加もあり、糖尿病などの生活習慣病に対する関心が高いことが分かりました。「予防」の重要性を改めて実感していただく良い機会になったのではないのでしょうか。



初めての開催ということもあり、待ち時間が長くなってしまったり、一部測定を制限したりと、ご迷惑をおかけしましたが、次回は、いただいたご意見も踏まえ、よりよいフェアにしたいと考えています。



小松市民病院予防対策プロジェクト 糖尿病部会

H.28
3/2 wed.

第5回「すまーとの会」を開催しました

平成25年9月に南加賀地区で初めてストーマの患者会が開催されました。日本オストミー協会石川県支部・虹の会の協力を得て開催しており、南加賀在住のストーマ患者さんが集える会です。「すまーとの会」として、年2回定期的に開催されており今回で5回目となりました。

「すまーとの会」では、患者同士の交流や情報交換を主として、日常生活の参考にミニ講座やストーマ関連商品の紹介などを行っています。



今回は、当院正面玄関にあるオストメイト設備（排泄物の処理、ストーマ装具の交換・装着ができる）のある多目的トイレの説明から始まりました。外出時にはこのような設備がある場所を知っておく必要があることが説明されました。ミニ講座では、皮膚・排泄ケア看護認定看護師西本由美看護師から「入浴について」お話ししました。ストーマ管理がされていれば公衆浴場などの利用も可能ですが、装具をつけての外での入浴にはまだまだ患者さんは抵抗があるようです。そのあと、テーブルを囲んでの情報交換をしました。経験の浅い人は日頃の悩みなどを打ち明け、経験の長い人にアドバイスを受けていました。どのテーブルも自分の思いを積極的に話されていて活発な交流会でした。



今回の「すまーとの会」の参加者は15名で、会を重ねるごとに患者さんや家族の方は顔なじみになり、顔を合わせた時に仲間に会えたという思いで素敵な笑顔で会話されている場面がとても印象的でした。

次回は、9月ごろに開催を予定しています。当院では、ストーマ外来を開設しています。ストーマの管理で困っている方を対象に相談を受けています。予約制ですので必ず事前に電話でお問い合わせください。

【お問い合わせ先】
小松市民病院 外科外来
☎0761-22-7111(内線 3160)



認定看護師紹介

今年度から活動している認定看護師を紹介します

がん性疼痛看護認定看護師

北野 真実さん 2002年8月認定取得

活動内容

わたくしは、日本看護協会のがん性疼痛看護認定看護師になって来年で15年になります。昨年からご縁をいただき、小松市民病院のピアサポート“かたろーさ”にいます。がんの患者さんやご家族の方々の思いを聴いたり、皆さんで活動をしています。

また、病院内の緩和ケア対策委員会のメンバーであるため、緩和ケアチームラウンドに参加して、痛みのある患者さんへのアプローチをしています。



今後の抱負

認定看護師には、“実践・指導・相談”という3つの役割があります。院内の看護師とともに、がん患者さんの事例を相談しあい、自己を研鑽したいと考えています。“ケアを積み重ね、振り返る”プロセスを大切にしたいと思っています。

皮膚・排泄ケア看護認定看護師

西本 由美さん 2015年6月認定取得

活動内容

7病棟にて、ストーマ・創傷管理・失禁患者さんのスキンケアなどを実践しています。

また、他病棟より依頼があればストーマ・創傷患者さんのケアについて相談を受けています。そして、褥瘡委員の一員として、褥瘡回診に同行し褥瘡発生率減少・治癒率向上のために活動しております。ストーマ患者さんの患者会（すまーとの会）での講義、新人教育・卒後4年目教育にて褥瘡についての講義をさせていただいております。院外の活動では、平成28年度より、小松准看護学校で消化器疾患看護の講義をさせていただく予定です。



今後の抱負

当院でも最近ストーマ造設する患者さんが増加傾向にあります。入院中はもちろん、退院後もストーマとともに安心して生活していただけるように活動していきたいです。また、今後高齢者の方が増加することが言われています。高齢者の方は、脆弱な皮膚・失禁の患者さんも多くスキンケアに関しても活動していきたいです。ストーマ・創傷・失禁に関するご相談があればいつでもお声をかけてください。

topics
トピックス

虐待対策院内研修会がありました。

平成27年9月3日(木)、28年2月5日(金)、児童虐待について2回にわたり虐待対策院内研修会を開催しました。医師をはじめ医療技術者、看護師、事務職など184名の参加がありました。

1回目は「虐待対応の最前線から 行政からみた虐待対応のポイント」をテーマに、医療者として、子どもの安全、安心が疑われる場合の対応について南加賀保健福祉センター沼田直子所長より講義がありました。

また、2回目は沼田所長と石川県中央児童相談所、常盤秀樹課長をお迎えし「虐待対応ABC 第2弾 ―皆様の疑問に児童相談所のソーシャルワーカーとお答えします―」をテーマに開催しました。

親が加害者の場合、子どもは逃げだすことができず環境に順応しようとすることや、性的虐待の実態についてお話がありました。

職員からは、「事例を通し分かりやすい内容だった。」「通告（つなぐ）することが大切だ」との意見が寄せられました。

お二人の講師の熱い思いが伝わってきた講演でした。

topics
トピックスICHICON
小松市立高校合唱部による音楽のプレゼントがありました。

平成27年12月24日(木)14:00～
小松市民病院1階ロビーで行われました。
トナカイに扮した学生さんや、カブッキーも参加してくれました。



- ♪NHK連続テレビドラマ「あさが来た」
主題歌 ～365日の紙飛行機～
- ♪TRAIN—TRAIN（表参道高校合唱部版）
- ♪「ピノキオ」より 星に願いを
- ♪クリスマスメドレー

他

topics
トピックス

平成27年度 第2回 院内感染予防対策研修会
テーマ「ノロウイルス対策」クイズ形式でノロウイルス対策を学ぼう!!

11月13日(金)12月10日(木)に30分間の短い研修で合計6回実施し、409名の参加がありました。感染管理認定看護師 米多弘子看護師からノロウイルスについての感染対策について○×のクイズ形式での研修でした。

- 問題は
- ノロウイルスの感染力
 - ノロウイルス胃腸炎の感染経路
 - ノロウイルスに有効な消毒薬
 - 吐物処理に必要な物品
 - 感染性胃腸炎の基本的な感染対策

研修参加者からは「自分の知識を再確認できた。」「クイズ形式で記憶に残りやすい。」「おもしろく、楽しかった。」との感想、意見がありました。



ボランティアの方々 ありがとうございます

日頃のボランティア活動をしている5つのグループの方々に対して感謝状を授与しました。

絵手紙

ふれあい文庫

池坊小松支部



小松能美
メンボラ友の会

緩和ケア病棟
ボランティア
おひさま

ピアサポート **Kataro-sa** 活動カレンダー

月～金曜日 9時～17時は、いつでもご利用いただけます。お気軽にお立ち寄り下さい。

平成28年4月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
						休
3	4	5	6	7	8	9
休	ピアサポーター 10:30～12:30			ピアサポーター 10:30～12:30		休
10	11	12	13	14	15	16
休	ピアサポーター 10:30～12:30 お薬相談会 14:00～15:00			ピアサポーター 10:30～12:30		休
17	18	19	20	21	22	23
休	ピアサポーター 10:30～12:30			ピアサポーター 10:30～12:30		休
24	25	26	27	28	29	30
休	ピアサポーター 10:30～12:30 栄養相談会 14:00～15:00			ピアサポーター 10:30～12:30	昭和の日 休	休

食事・栄養相談会

毎月・第4月曜日
14:00～15:00

くすり相談会

毎月・第2月曜日
14:00～15:00

*日頃の不安や悩み、疑問について相談してみませんか??
薬剤師・栄養士がお話をお伺いします。

就労支援相談

*相談場所が、1F相談室に変更となりました。
毎週・木曜日
13:00～17:00
ご予約が必要になります。

*仕事に関する様々な不安や問題について、雇用問題や社会保険・年金の専門家(社会保険労務士)が相談をお受けします。

ピアサポーター

毎週・月、木曜日
10:30～12:30

*同じ経験を持つ方と語り合うことで不安な気持ちが和らぎますね。

小松市民病院 がん相談支援センター TEL:0761-22-7111



topics
トピックス

平成27年12月 クリスマス会

平成27年12月に院内いろいろな部署でクリスマスの催しがありました。

Kataro-sa 1周年となる12月25日に、緩和ケアチームが、トナカイ、サンタクロース扮して外来、各病棟を回り、ハンドベルでの音楽のプレゼントをおこないました。



緩和ケア病棟ボランティア「おひさま」の協力で12月16日緩和ケア病棟でクリスマス会がありました。ボランティアの方々によるハンドベルの演奏や合唱がありました。病棟看護師からは患者さんへのクリスマスカードのプレゼントがありました。

topics
トピックス

栗津診療所「第2回皆さんとのつどい」

平成28年2月16日に栗津診療所において「第2回皆さんとのつどい」が開催されました。

「冬に流行する感染症 —あなたの予防は大丈夫ですか?—」のテーマで松田診療所長よりインフルエンザ、ノロウイルスによる感染性胃腸炎についての講義がありました。感染予防につながる効果的な手洗い方法についての説明後、実際に手洗いをおこないました。

また、癒しと、和やかさを感じる空気づくりのために、地域の患



編・集・後・記

今年ももう3月の終わりです。この冬もインフルエンザにかからずに過ごすことができました。これも帰宅後の手洗い、うがいを欠かさずしてきたおかげだと思っています。予防対策は大切ですね。

(澤田)



国民健康保険 小松市民病院

〒923-8560 石川県小松市向本折町ホ60
TEL(0761)22-7111(代) FAX(0761)21-7155
URL <http://www.hosp.komatsu.ishikawa.jp/>
E-mail cbsomu@city.komatsu.ishikawa.jp